

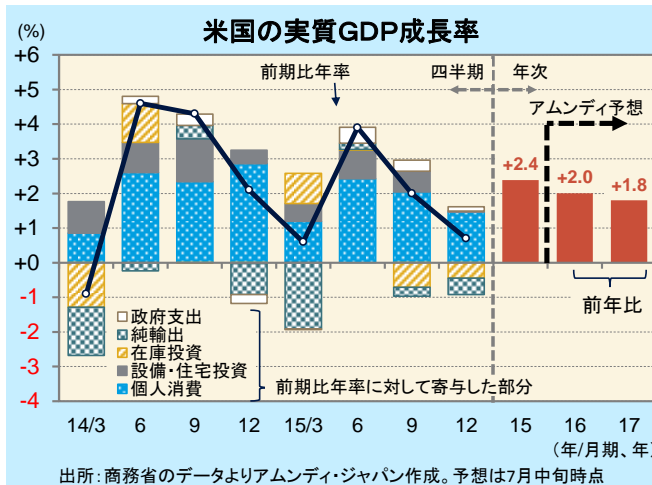
15年10-12月期GDP統計速報(米国)

- ① 実質GDP成長率は前期比年率+0.7%でした。内需主導は変わりませんが外需と共に減速しました。
- ② 緩やかな景気拡大傾向は変わっていませんが、若干ながらより緩やかになると予想されます。
- ③ 国内景気の現状、世界経済の減速懸念などを考慮し、次回の利上げは6月になると考えられます。

全般的に伸び鈍るも個人消費は底堅い動き

1月29日、米商務省が15年10-12月期GDP統計の速報を発表しました。実質GDP成長率は前期比年率+0.7%と3期ぶりに+1.0%を割り込みました。主要な需要項目が全般的に伸び悩みました。

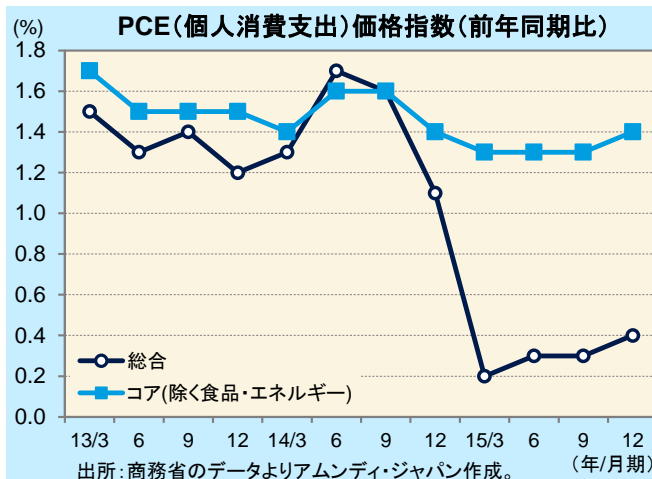
ただし、その中でも個人消費の底堅さが目立ちました。前期比年率+2.2%と7-9月期の同+3.0%からは減速したものの、夏場から秋口にかけて自動車販売が好調だった反動や、暖冬によるエネルギー関連消費の減少など、テクニカルな減速要因によるものです。一方、設備投資が同-1.8%と12年7-9月期以来のマイナスでした。エネルギー関連、IT機器、輸送機器の投資が減少しました。また、輸出が新興国経済の減速を受けて同-2.5%と3期ぶりのマイナスでした。16年については年央にかけて持ち直すものの、ほぼ潜在成長並み(年率+2%程度)ペースとなり、引き続き緩やかな景気拡大基調と予想しています。



金融政策は慎重なスタンスが続く

昨年12月のFOMC(米連邦公開市場委員会)で、米国は利上げを実施しましたが、足元の景気減速を受け、次回3月の会合での再利上げは難しい情勢です。

雇用環境は引き続き堅調ですが、PCE価格指数が前年同期比+0.4%、コアでも同+1.4%と、金融当局の目標(+2%)を依然として下回っています。また、年初からの資本市場の混乱で世界経済の減速懸念もくすぶっており、再利上げは6月まで見送られる公算が大きいと考えられます。



当資料に関してご留意いただきたい事項

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等を要因として、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、全て受益者に帰属します。

また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、お申込みの際は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託に係る費用について

投資信託では、一般的に以下のような手数料がかかります。手数料率はファンドによって異なり、下記以外の手数料がかかること、または、一部の手数料がかからない場合もあるため、詳細は各ファンドの販売会社へお問い合わせいただくか、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資信託の購入時: 申込手数料

投資信託の換金時: 換金(解約)手数料、信託財産留保額

投資信託の保有時: 運用管理費用(信託報酬)、監査費用

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は、信託財産の中から日々控除され、間接的に投資者の負担となります。間接的負担には、その他に有価証券売買時の売買委託手数料、外貨建資産の保管費用、信託財産における租税費用等が含まれます。また、他の投資信託へ投資する投資信託の場合には、当該投資信託において上記の費用がかかることがあります。

<ご注意>

上記に記載しているリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、お申込みの際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第350号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社(以下、弊社)が投資家の皆さまに情報提供を行う目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料の作成にあたり、弊社は情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に記載した弊社の見通し、予測、予想意見等(以下、見通し等)は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また当資料に記載した弊社の見通し等は将来の景気や株価等の動きを保証するものではありません。